

第3回黒部市立荻生小学校運営協議会記録

1 日時 令和8年2月27日(金) 14:40~15:20

2 場所 荻生小学校会議室

3 出席者 飯野 勇 (荻生自治振興会長)
前田 俊雄 (荻生公民館長)
泉 健一 (荻生小学校PTA会長)
中田 真司 (荻生児童クラブ会長)
飯村 美恵子 (荻生地区ボランティア部会長)
松島 春男 (有識者 前荻生自治振興会長)
矢木 浩樹 (荻生小学校長)
茶谷 渉 (CS専門員)

4 内容

(1) 「6年生を送る会」の参観を終えての感想交流

- ・子供の主体性を重んじていることが伝わる内容だった。
- ・子供の姿を頼もしく見せてもらった。いつも元気をもらっている。
- ・子供がアイデアを出し合ったことが伝わった。手づくり感があつた。
- ・発表している子供も見ている子供も集中していた。
- ・6年生は、自分たちが楽しんで発表していた。非常によかつた。
- ・子供たちの楽しんでる顔がよかつた。感想発表時、ずっと手が挙がっていて感心した。

(2) 協議

①令和7年度の学校運営について 校長 矢木委員より説明

○アクションプラン3「メディアコントロール」の結果について

- ・保護者と子供の乖離が大きい。どのように分析していくのがよいか。
- ・保護者の方が厳しく考えている。学校だけの問題ではなく、家庭でも子供の様子を把握(例:仕事で家を空けているときの子供のメディア使用状況)していくことが望ましい。
- ・「メディアコントロール」といっても、家庭によっても捉え方が異なる。
- ・抽象的だと評価の幅が大きくなる。「メディア」というと幅が広く、全てが含まれてしまう。ポイントを当てて「これ」とすると評価も変わるのではないか。工夫を期待する。

○評価結果の表し方について

- ・使用するグラフを精選し(棒グラフと折れ線グラフの併用、等)、子供と保護者の意識の違い(落差)がより分かるようにするとよい。

②令和8年度学校運営の方向性(案)について 校長 矢木委員より説明

- ・質問、意見等は、なし

③令和8年度学校運営協議会の開催時期・組織について 校長 矢木委員より提案

- ・今年度は、保護者から2名、委員としての参加がありよかつた。ただ、会長職の方々は1年で任期を終えるため、委員としての在籍も1年となる。PTA副会長が参加できたら、2年の在籍が可能になるのではないか。

5 その他

- ・特になし